

# TOWN

## 10/17 次世代へ 東京延友会

関東圏に住む延岡高  
校出身者の同窓会(第  
44回東京延友会)佐藤  
純(会長)、津田道彦実  
行委員長がこのほど、  
東京都千代田区のホテル  
ルクランドパレスで開

かれた。東京近郊住  
者を中心に全国各地か  
ら幅広い年代の卒業生  
約200人が集まり、  
旧交を温めた。それ  
ぞれの胸に刻まれた  
延岡の思い出を語

り合い、確かめ合う場  
として毎年開催してい  
る。今年度は59歳を迎  
える36回卒(昭和59年卒)  
が実行委員を務めた。  
テーマは「明治、大  
正、昭和、平成、そし

て次の時代へ。変わ  
り続ける延岡と私。乾杯  
後、参加者は杯を酌み  
交わしながら、世代を  
超えて母校と延岡への  
思いを共有した。

会場では、昭和46年  
卒でストリートミュージ  
シャンとして活躍し  
ている大谷雄二さんが  
ギターの弾き語り、同  
59年卒で大阪を拠点に  
活動するシンガー・ソ

ングライターの美穂蘭  
さんが自身の曲を披露  
した。  
美穂蘭さんと、最年  
長参加者の赤坂極さん  
(旧制延岡中学校44回  
生)が「銀座の恋の物  
語」をデュエットする  
場面もあった。  
お楽しみ抽選会で

抽選会では延岡市か  
らふるさと納税返礼  
品が提供された  
び、参加者を大いに沸  
かせた。  
締めくくりは歴代の  
校歌斉唱。各年代の卒  
生がステージに立って  
熱唱し、学生時代への  
思いをほせた。次年度  
実行委員の紹介と引き  
継ぎの後、今年で退  
任となる佐藤会長に花  
束が贈られた。  
津田実行委員長は  
「古き良き延岡の伝統  
を東京でつないでいき  
たい」という思い、前年  
実行委員の皆さんのサ  
ポートに支えられなが

ら会の準備を進めてき  
ました。例年より力  
月早い開催にもかかわらず  
大勢の方の参加を  
いただき感謝していま

す。延岡高校と東京延  
友会のさらなる発展と  
継承を願っています」と  
話した。



校歌を歌う参加者



今年で退任となる佐藤会  
長



デュエットする美穂蘭さん(左)と最高齢参  
加者の赤坂さん



ギターの弾き語りを  
披露した大谷さん



抽選会では延岡市か  
らふるさと納税返礼  
品が提供された



第44回東京延友会実行委員会メンバー